

令和2年度職員採用試験（第1回社会人経験者）  
総合土木 専門記述試験（2.6.28）

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○効果的な社会資本マネジメントについて

広島県では、道路、河川、港湾などの社会資本におけるマネジメントの基本方針として、『社会資本未来プラン』を策定しています。

このプランでは、「社会資本整備の重点化」、「社会資本ストックの有効活用」、「社会資本の適正な維持管理」の3つの方針を掲げ、「効果的に進めるための施策・イノベーション」を実施することにより、本県の強みと潜在能力を最大限に活かし、最小の経費で最大限の効果を発揮する取組を進めています。

そこで、社会資本マネジメントを効果的に進めるための施策・イノベーションについて、次のうち3つを選び、あなたが考える効果的な取組について、具体的に述べなさい。

- ① 計画から維持管理に至る各段階におけるコスト構造改善の推進
- ② 市町・企業・地域住民などの多様な主体との連携
- ③ 施策の点検や評価
- ④ 公共事業における担い手（地域を支える建設産業）の確保
- ⑤ 事業（道路、河川、砂防など）ごとの整備計画の策定
- ⑥ 社会資本整備の優先順位の設定

＝ 課 題 2 ＝

○担い手の経営を高度化するための農地整備

広島県では、担い手が目指す農業経営に向けて、経営計画に掲げられた内容（品質向上、収量の確保、生産経費の削減等）を実現するために必要な農地整備を推進しています。

とりわけ、近年では利用されなくなったまとまりのある農地を対象として、キャベツなどの高収益作物を大規模に生産することができる農業団地の再整備を進め、担い手の経営規模拡大につなげてきました。

このような状況を踏まえ、担い手の経営規模拡大に向けた生産コストの削減や導入作物の多様化を図るための農地整備について、技術的提案を述べなさい。